



9月の園だより

学校法人志賀学園

松の実こども園

令和4年9月1日

今年も暑い夏が続きましたね。夏といえば甲子園。全国高校野球選手権大会では、宮城県の仙台育英高校が優勝しました。東北が長く待ち望んでいた深紅の優勝旗がついに「白河の関」を超えたと話題にもなりました。準決勝は聖光学院との東北対決でした。51年前の磐城高校準優勝以来、福島県代表で決勝戦進出なるか！と期待していただけに残念でしたが、ベスト4に東北勢が2校残ったということは誇らしいことでした。試合後、須江監督のインタビューで「全国の高校生に拍手を！」と、コロナ禍に苦しむ全国の高校球児の努力を気遣ったインタビューにも胸が熱くなりました。「青春って密なのに、(自分たち大人が高校時代に経験してきたこと)全部が『ダメだダメだ』と言われて、活動がいつもどこかで止まってしまうような苦しい中でも、諦めないでやってくれた」と、生徒への感謝の言葉も印象的でした。仙台育英は強打と投手力を兼ね備えた素晴らしいチームでしたが、この世代は入学からコロナに苦しんできたので、初戦からどんな展開になっても全員起用でつないできた勝利だったということで感動もひと潮だったことと思います。これからの未来を担う子どもたちにも、何があっても諦めないで夢に向かって努力して行って欲しいと願う夏でもありました。

9月1日は防災の日です。今から99年前の大正12年に関東大震災が起きた日です。「天災(災害)は忘れたころにやってくる」と昔から言われているように、日頃の訓練を怠らず、「備えあれば憂いなし」を肝に命じ避難訓練にも力を入れていきたいと思えます。また昨今、小さな子どもが犠牲になる痛ましい事件や事故も後が絶ちません。そこで、各クラスで『いかのおすし』という防犯標語の大型絵本を読むことにしました。楽しいイラストで分かり易く、とても興味深い仕掛け絵本で、悪い人に連れていかれそうになった時のお話しです。知らない人に、①おもちゃをあげるから一緒に行こうと言われたら「ついていかない」②お家に送ってあげるよと言われたら「車にはのらない」③怖い目に遭ったら「おお声で叫ぶ」④追いかけられたら「すぐ逃げる」⑤勇気を出して誰かに「しらせる」、という内容です。どこでもお家の方と離れないことが肝心ですが、常日頃からお子様と確認し合って、大切な命を守っていきましょう。

そして9月10日はお月見(中秋の名月)です。園では、すすきや萩を飾り、お団子を作って頂きます。ご家庭でも満月を眺めながら秋の収穫をお祝いしてみたいはいかがでしょうか。

また、全国的に新型コロナウイルス感染症の制限もかからなくなっているだけにご心配もあるかと思いますが、今後とも園では感染対策を考慮しながら保育して参ります。ご家庭におかれましては体調が思わしくない場合は医療機関への受診をお勧め致します。